★★令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

Νο	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 (①23/4)を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	交付対象経 費
1	単	感染症対策必需品整備事 業	①公共施設等における新型コロナウイルスの感染を防止するため消毒用アルコール等必要な物品を整備する。 ②消毒用品の購入費及び医療廃棄物用保管庫の購入費 ③事業費 消耗品(手指用アルコール、ウェットティッシュ、 救急隊員用上衣下衣 等) 4477千円 備品(医療廃棄物用保管庫等) 150千円 ④公共施設	R4.4	R5.3	4,739
2	単	感染予防啓発事業	①市民における新型コロナウイルス感染防止の徹底を図るため、啓発チラシを配布する。 ②感染予防啓発チラシ広報折込料及び郵便料 ③事業費 印刷製本費、広報折込料、郵便料等 ④市民	R4.4	R5.3	375
4	単	公共施設WEB会議整備事業	① 公共施設内事務室にWEB会議用端末を整備することで、本庁舎等新型コロナウイルスの感染が確認された時 や災害等機能しなくなった場合における職員等の業務継続化や効率化を図るため、国や県、外部委員との連絡を とれるためのWEB会議ができる端末及びWEB会議できる環境を整備する。 ②備品購入費および工事費 ③事業費 1.377千円 備品購入費(PC) 1.323千円 工事費 54千円 ④ 公共施設等	R4.4	R5.3	1,377
5	単	感染症外来設置機関におけ る医療従事者支援事業	①新型コロナウイルスの感染症外来を開設している市民病院において、下記事業に関する費用を補助金として支援する。 ・病院玄関先での症状の確認や感染疑いのある者の誘導、手指の消毒対応、電話応対等のできる事務職員を人 材派遣会社等へ委託する。 ・市民病院内にて感染の疑いのあるエッセンシャルワーカー等に感染拡大防止のための検査に対する費用を補助 する。 ②補助金 ③事業費 7,600千円 人件費 6,600千円 検査費用補助 1,000千円 ④市民病院	R4.4	R5.3	7,600
7	単	屋外活動を通じた健康支援事業	① 新型コロナ対策のために密を避ける必要がある中、屋内運動施設については密になりやすく感染リスクが高まってしまうので、令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して整備した屋外のウォーキングロードを延伸し、運動不足解消のために施設を利用したい人たちを感染リスクの低い屋外施設へと分散させることにより、新型コロナウイルス感染防止を図る。② 設計費及び工事費 4,000千円工事費 76,000千円	R4.7	R5.3	80,000
8	単	公共施設の自動水栓化事 業	① 公共施設における便器等の水栓箇所を通じた新型コロナウイルス感染症の接触感染のリスクを低減するため自動水栓化を進める。 ② 備品購入費 ③ 備品購入費 ④ 公共施設	R4.9	R5.3	11,465
9	単	成人式における感染予防対 策事業	① 新型コロナウイルスの感染を防止するため、令和4年1月に開催する成人式の式典会場を当初計画から広い会場に変更することで密の回避を図り、感染予防を考慮し欠席した新成人や保護者のため、会場映像を配信し、出席を希望する新成人の抗原検査を実施する。 ② 委託費及び消耗品等 ③ 委託費 899千円 消耗品 285千円 郵送費 3千円 ④ 市民(令和4年新成人)	R4.9	R5.3	1,187

10	単	小中学校行事支援事業	① 修学旅行等の学校行事において新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の徹底を図るため、移動バスの台数を増やし、生徒同士の接触距離の確保に努める。また、新型コロナウイルス感染症蔓延状況による修学旅行等行事の中止となった場合のキャンセル料の補助を実施する。② 補助金(旅行キャンセル料、バス増便分) 4,964千円 ④ 市民(小中学校)	R4.4	R5.3	4,964
11	単	北茨城市生活応援商品券 配布事業(R3国予算分)	① コロナ禍における地域経済の打撃、原油価格・物価高騰による個人や世帯での生活を支援するために、市民 1人ひとりに対して5,000円分の商品券を配布し、市内事業者内で使用できるように限定することで、合わせて市 内事業者支援として実施する。なお、本事業は各交付金毎に設定し、按分する。 ② 委託費 書務費 9,242千円 計 228,084千円(うち通常分活用 76,028千円) ④ 市民	R4.9	R5.3	76,028
12	単	事業者支援事業(R4国予算分(原油分))	① 新型コロナウイルス感染症の長期化及び原油価格や物価の高騰の影響を受けた市内中小企業等に対し、事業継続支援のため、給付金を支給する。なお、本事業は各交付金毎に設定し、按分する。② 補助金 90,000千円 事務費 107千円 計 90,107千円(うち原油分活用30,036千円) ④ 事業者	R4.9	R5.3	30,036
13	単	北茨城市宿泊割事業(R4国 予算分(原油分))	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客や宿泊者が減少し、地域経済が停滞している状況を改善し、コロナ禍において物価高騰等に直面する市内宿泊事業者を支援するため、市内宿泊事業者へ宿泊者の宿泊料金を一部助成する。なお、本事業は各交付金毎に設定し、按分する。② 補助金(2千円×3万人)60,000千円事務費 100千円 印刷製本費 100千円 にの手円 広告費 1,300千円 計 61,500千円(うち原油分活用20,500千円)	R4.9	R5.3	20,500
14	単	コロナ等感染者支援事業	① 新型コロナウイルスに感染した市民に対して、感染拡大を抑えるために外出の自粛をお願いする中で、日常生活に必要な食料品や生活必需品といえるものを備蓄し、感染が確認された者等へ必要な方へ配布する。 ② 感染後のケアができる日用品や生活必需品、食料品等消耗品 ③ 消耗品費 270千円	R4.12	R5.3	270
15	単	事業者支援事業(R3国予算分)	① 新型コロナウイルス感染症の長期化及び原油価格や物価の高騰の影響を受けた市内中小企業等に対し、事業継続支援のため、給付金を支給する。なお、本事業は各交付金毎に設定し、按分する。(No.12、No.19と同事業) ② 補助金 90,000千円 事務費 107千円 計 90,107千円(うち通常分活用30,036千円) ④ 事業者	R4.9	R5.3	30,036
16	単	北茨城市宿泊割事業(R3国 予算分)	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客や宿泊者が減少し、地域経済が停滞している状況を改善し、コロナ禍において物価高騰等に直面する市内宿泊事業者を支援するため、市内宿泊事業者へ宿泊者の宿泊料金を一部助成する。なお、本事業は各交付金毎に設定し、按分する。(No.13、No.20と同事業)② 補助金(2千円×3万人)60,000千円事務費 100千円 ロ刷製本費 100千円 広告費 1,300千円 広告費 1,300千円 計 61,500千円(うち通常分活用20,500千円)	R4.9	R5.3	20,500
17	単	北茨城市生活応援商品券 配布事業(R4国予算分(原 油分))	① コロナ禍における地域経済の打撃、原油価格・物価高騰による個人や世帯での生活を支援するために、市民 1人ひとりに対して5,000円分の商品券を配布し、市内事業者内で使用できるように限定することで、合わせて市 内事業者支援として実施する。なお、本事業は各交付金毎に設定し、按分する。(No.11、No.18と同事業) ② 委託費 218.842千円 事務費 9.242千円 計 228,084千円(うち原油分活用76,028千円)	R4.9	R5.3	76,028

18	単	北茨城市生活応援商品券 配布事業(R4国予算分(重 点交付金分))	① コロナ禍における地域経済の打撃、原油価格・物価高騰による個人や世帯での生活を支援するために、市民 1人ひとりに対して5.000円分の商品券を配布し、市内事業者内で使用できるように限定することで、合わせて市 内事業者支援として実施する。なお、本事業は各交付金毎に設定し、按分する。(No.11、No.17と同事業) ② 委託費等 ③ 委託費 218.842千円 事務費 9.242千円 計 228.084千円(うち重点交付金分76.028千円)	R4.9	R5.3	76,028
19	単	事業者支援事業(R4国予算 分(重点交付金分))	① 新型コロナウイルス感染症の長期化及び原油価格や物価の高騰の影響を受けた市内中小企業等に対し、事業継続支援のため、給付金を支給する。なお、本事業は各交付金毎に設定し、按分する。(No.12とNo.15と同事業)② 補助金 90,000千円事務費 107千円計 90,107千円(うち重点交付金分30,036千円)	R4.9	R5.3	30,036
20	単	北茨城市宿泊割事業(R4国 予算分(重点交付金分))	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客や宿泊者が減少し、地域経済が停滞している状況を改善し、コロナ禍において物価高騰等に直面する市内宿泊事業者を支援するため、市内宿泊事業者へ宿泊者の宿泊料金を一部助成する。なお、本事業は各交付金毎に設定し、按分する。(No.13、No.20と同事業) (2 補助金 (3 補助金(2千円×3万人) 60,000千円 事務費 100千円 口刷製本費 100千円 広告費 1,300千円 広告費 1,300千円 計 61,500千円(うち重点交付金分20,500千円)	R4.9	R5.3	20,500
21	単	保育施設等物価高騰対策 支援事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格及び物価高騰の影響により、食材費や電気料金、ガス料金等の光熱費の負担が増加している市内の教育・保育施設に対し、経済的負担の軽減を図る。② 補助金(令和4年度 各月の初日における施設入所児童数×500円) 6,433千円④ 市内の私立保育所、認定こども園及び認可外保育施設	R5.3	R5.3	6,433
22	単	GIGAスクール環境整備事業	① 新型コロナウイルス感染拡大防止等の臨時体校時における自宅でのオンライン学習や、学校での情報機器使用による効率的な学習支援のため、小中学生に対し1人1台のタブレット端末を整備することで、学習の支援を図る。 ② 賃借料 ③ 賃借料(タブレット端末リース費用(小中学生1人1台)) 【小学校】10校 ×12月=43,600千円 【中学校】5校 ×12月=28,421千円 72,021千円 ④ 市内小中学校	R4.4	R5.3	72,021